

平成 31 年 3 月 14 日 00421 号

編集者:佐藤 寿春

北見武道通信

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【事務局情報】ブラジリアン柔術(BJJ)がいまブームに！



毎週土・日午後 5 時より北見市武道館「道場 1」や「道場 3」を利用して BJJ の愛好者が集まり練習をしています。参加メンバーも以前より増え 10 代～60 代までの約 12 名が楽しく汗を流しています。ブラジリアン柔術は全国に約 5 万人の愛好者がいるとも言われ、女性にも人気のスポーツです。クラス別の全国大会も開催され、そこでの優勝者も北見市に出張の折には訪れ、練習に参加して

います。代表の三浦勝裕氏は仲間を募り BJJ の普及に励んでいます。

武道振興協会事務所の花シリーズ「パフィオペディラム」 パフィオペディラムは東南アジアや中国、インドなどに多種多様な花があり、花びらの下に大きな唇弁をつけ、とても可愛く不思議な雰囲気があります。我が家のミニパフィオはまだ花を見せてくれませんが、今は肥料を上げて花芽が上がるのを待ちつつけています。(渋谷)



小さなお客様！石崎朱莉ちゃんと大内麻夢ちゃん

石崎朱莉ちゃん 6 歳と大内麻夢ちゃん 9 歳が来てくれました。2 人は毎週火曜日午後 5 時から土曜日は午後 3 時から行う北見柔友会の少年柔道で練習に励んでいます。朱莉(あかり)ちゃんは、お姉さんの影響で 2 年前から、麻夢(まむ)ちゃんは、お母さんが柔道の先生で、5 年前から始めています。受付の窓越しに見学させてもらおうと、柔道の受身を基本に、色々なトレーニング方法や遊びを取り入れた補強運動など、楽しく柔道を行っています。2 人とも柔道が大好きで「柔友会で柔道を一緒にやろうー！」と呼びかけてくれたので、「行ってもいいの？」と聞いてみると、「OK！」が出たので近々お邪魔したいと思います。(佐藤)

連載「武道宝鑑」第 21 弾「竹内流腰廻りより講道館柔道まで」(14 回目) 講道館七段 櫻庭 武

故に之を未萌^{みぼう}に避けるため適度の運動をなすべき必要を感じ、揚心流^{じょうしんりゅう}の柔術を発明したという。幕末江戸に於いて振うたものの一つであり、明治二十年代講道館柔道と雌雄を争った戸塚の揚心流はこの末である。このほか良移心当流と秋山義時^{あきやまよしとき}の揚心流とを合わせて作った、藤田麓憲貞^{ふじたしかのり}の爲勢自得天真流^{せいせいじとくてんしんりゅう}あり、之より工夫した庄林道一^{しやうりんどういち}の自剛天心流^{じごうてんしんりゅう}もある。共に福岡の黒田藩に栄えた。なおこの他に種々の流派があり、それぞれ門戸を競った。殊に幕末に近く、内外多事なるに及んで、幕府並びに諸藩^{しよはん}の武術奨励^{ぶじゆつしょうれい}あり、まことに時を得たるの感があったが、維新の大業成り、一時に全く屏息してしまった。然るに明治十一二年頃、嘉納治五郎先生は、天神眞揚流磯又右衛門の門下・・・つづく